



多世代交流館と
大間々公民館の
Instagramの
みてね！

月刊 おおま公民館だより

令和8年6月19日 第111号
発行：みどり市大間々公民館
〒376-0115
みどり市大間々町塩原363
(みどり市多世代交流館内)
電話：0277-76-2310
FAX：0277-72-4312
Eメール：okouminkan@city.midori.gunma.jp



道なき県道を渡るため、渡船に乗って利根川を渡る参加者



荻野吟子顕彰碑と
生誕之地の石碑

6月13日(土)、前日までの雨が上がった晴天の下、大間々公民館市民講座は、群馬・埼玉の県境を船で渡り、渋沢栄一・塙保己一と並び埼玉ゆかりの三偉人の一人に数えられる荻野吟子の記念館を訪れ、女医として女性の地位向上に奔走した激動の人生を学習しました。

荻野吟子と赤岩渡船



日本公許登録女医第1号の荻野吟子の展示室
荻野吟子の着た服や、人生の年表などが並び、
女医になるまでの説明を聞きました

利根川堰堤を歩く

船と歩きで史跡を巡る市民講座の参加者が最初に到着したのは、千代田町赤岩渡船場。ここから、眼前の利根川の対岸葛和田渡船場までは、渡船が繋ぐ、道のない県道、主要地方道熊谷・館林線となっています。川幅0.4キロを約15分で結ぶ船の旅となりました。

熊谷市側の河川敷には妻沼滑空場もあり、一行の到着時にもグライダー数機の離着陸に立ち会うことができました。

そこからは利根川堰堤約1.5キロを徒歩移動。荻野吟子生誕の地に建てられた記念館外装は、生家の長屋門を模しており、彼女が生きた時代を想起させられます。

若き荻野吟子が病床にあったとき、医療従事者が男性ばかりだったことが辛い経験となり、医療現場に女性が必要だと痛感し、女医を目指すことを決意したとのことでした。

小学生に・中学生に 申込不要 直接多世代交流館へ

夏休みを過ごす小学生向けに多世代交流館は学習スペースを開放します。宿題や自習に、いつもの自宅と違う環境での勉強はいかがですか？
学習支援ボランティアが、勉強に寄り添ってくれます。



7月21日(火)～24日(金)
午前の部：午前9時～12時
午後の部：午後1時～4時

こうみんかんDEスタディ

幼少より聡明であったと伝わりますが、当時は、医者は男になるものと、医師開業試験の受験への道は女性に開かれていなかったため、受験を受けるために奔走。

塙保己一がまとめた古代律令の解説書「令義解」に、女性医師についての規定があり、それを根拠に、女性の受験資格を主張し、認められることとなりました。彼女の運動に、もう一人の埼玉ゆかりの三偉人の仕事を活かされたというのは、「縁」を感じさせられます。

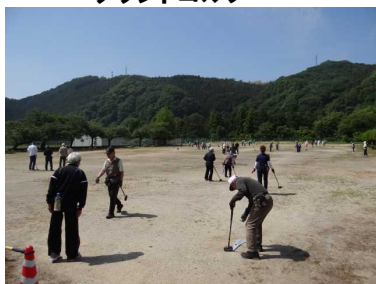
日本公許登録女医第1号となった後も、女性社会運動の先駆者として女性の地位向上や衛生知識の普及に貢献。

記念館ではガイドボランティア阿うんの会による、彼女の遺品や軌跡年表等の展示や、人生をまとめた紙芝居を使った説明により学習しました。

としあな

としあな

グランドゴルフ



多目的広場



参加者が目指す優勝杯

5月16日(土)、澄み切った晴天の下、グランドゴルフ市長杯は実施されました。市長挨拶から始まり、参加者方々は張り切って玉打ち始めました。

ピアノ調律



多目的ホールに3台のピアノの調律を終わらせました。ピアノの音色の維持管理の大変さを感じられます。

一本ずつ丁寧に調整。ネジを締めたり、切れた線は新しく張り直したり、一日がかりでした。

音を守る仕事
グランドピアノ2台、アップライトピアノ1台。定期的な調律を行っています。いつもは黒い壁に囲まれたその箱の蓋を開けると、ピアノ線がビッチリ。

日々研鑽成果を競う大会

ラージボール



体育館

40ミリのレギュラーボールと44ミリのボール



卓球ボールの比較

5月27日(水)卓球(ラージボール)が盛大に開催されました。参加者数は百人を超え、駐車場も満車状態。当体育館では最大級のスポーツイベントとなりました。



多目的ホール



体育館

小学生も加わり、元気な声が響きました。

ボッチャをより身近に!

5月より始まったボッチャ教室。まだ未経験の方にこそ楽しんでほしいとの想いから始まりました。6月13日(土)には8人もの初心者も入り、順調に競技者が増えてきました。この日は小学生も加わり参加者が多く、急遽体育館に会場を増設するなど、嬉しい悲鳴が上がっていましたので報告いたします。

ボッチャ教室

7月開催日のお知らせ

日程：月2回(第2、4土曜日)

7月11日、25日(土)です

時間：午後2時～4時

場所：多目的ホール(2F)

参加費：無料

直接会場へお越し下さい

ツバメの子育て



エサやりに忙しい母鳥

本館軒下で巣作り。雨をしのげる場所を上手に見つけ今年も巣作り。子供たちへの餌やりのために何度も往復する姿に癒やされます。ツバメを見つけたので、梅雨ももう少し、の梅雨入り宣言されました。



体育館 ライン修復
縁の下の作業のおかげで、ボッチャを楽しめるのですね。

おおま公民館だよりを手軽に読む!

本紙はスマホでも読めます!

- ①2次元QRコードから市ホームページに接続するだけです。
- ②カラーページで読めます。
- ③過去の記事も読めます。



次号の「おおま公民館だより」は令和8年7月17日発行予定です